

保証書

株式会社 カスタム



保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

- 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が発生した場合は無償で修理いたします。
- 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - 不適当な取扱い、使用による故障
 - 設計仕様条件等をこえた取扱い、または保管による故障
 - 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - その他当社の責任とみなされない故障

機種名	CT-417WR CT-418WR	シリアル№	
保証期間	年 月 日より1ヵ年		
お客様	お名前 様		
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。

総合計測器メーカー

株式会社 カスタム

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-6-12

PHONE (03) 3255-1117 FAX (03) 3255-1137

CUSTOM CORPORATION
6-12, 3-chome, Sotokanda,
Chiyoda-ku, TOKYO, JAPAN 101-0021

2008年1月初版

冷凍食品用温度計 型番:CT-417WR CT-418WR

取扱説明書

このたびは、当社の温度計をお求めいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用下さい。なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保存されることをおすすめします。

安全にご使用いただくために

本製品を安全に、末永くご使用いただくために、以下の事項をお守りください。

本文内の△(危険)は、使用者が感電事故等を起こす可能性を避けるための記号です。また△(警告)は、本器を長期間にわたって損傷を防ぎ良好な状態でご使用いただくための記号です。

△ 危険

感電事故防止のため、電圧が印加されている裸線または回路上の部品等の温度測定には、本器を使用しないでください。

△ 危険

損傷や火災事故防止のため、電子レンジなど、マイクロ波加熱炉での測定は絶対に行わないでください。

△ 危険

電池は、幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。万が一、飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。また、使用済の電池は直ちに破棄してください。電池を加熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中へ入れないでください。

備考

冬季間の室外での使用は、本体の温度低下により応答速度が遅くなることがあります。暖房器具などの周辺でのご使用は、本体のプラスチック部の変形・故障の原因になったり、電池の消耗が常温での使用に比べて早くなります。

備考

直射日光のあたる場所でのご使用、夏期の車内での放置はやめてください。

極端な温度変化のある環境でのご使用は、結露の原因になりますので、注意してください。

センサについて

△ 危険

センサのステンレス部先端は、固形物に差し込んで測定するために尖っています。使用中あるいは保管の際は、怪我をしたり目に刺したりしないように充分注意してください。

使用しないときは、付属のプローブキャップでセンサを保護してください。

△ 警告

冷凍した食肉など、固い固形物の測定るとき、無理にセンサを差し込んだり、余分な力をかけないでください。センサが曲がったり、折れて怪我をしないように注意してください。

△ 警告

センサを測定対象物に刺した状態で高温を長時間にわたって測定したとき、センサ先端の感温部の周辺が熱くなることがありますので、注意してください。

防水について

△ 警告

水周りで使用可能ですが、水しぶきが常にかかる場所、または水没させてのご使用は絶対にしないでください。

また、電池交換後は、すべてのネジがしっかりと閉められているか十分に確認してからご使用ください。

メンテナンス

△ 警告

本体に付着した汚れは、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を溶かした洗剤液に浸して固く絞った布で拭いてください。絞り方が不完全な布は使わないでください。

アルコールやシンナー、ベンジンなどの揮発性溶液は絶対に使用しないでください。

1.特長

プローブ先端がドリルになっているので冷凍肉などに穴を開けてそのまま温度測定が可能です。

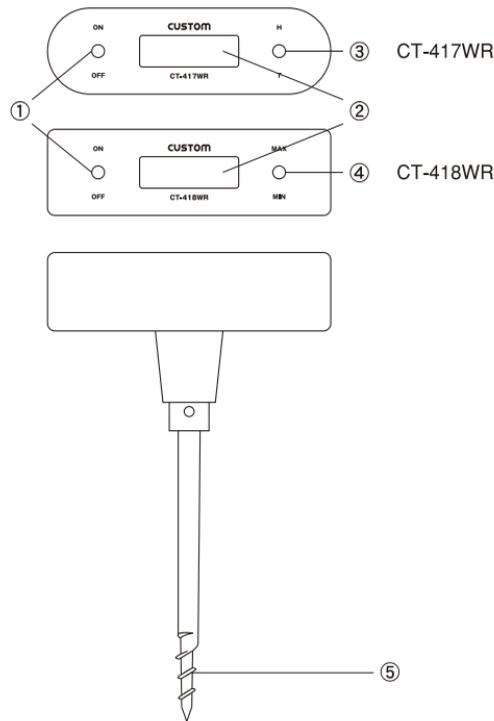
- 水周りで安心の防滴構造
- ホールド機能付。(CT-417WR)
- MAX/MINメモリ付。(CT-418WR)
- センサーを保護するプローブキャップ付。

2.仕様

センサ	サーミスタ プローブ長:100mm、φ8mm
測定範囲	-50～+200℃
分解能	0.1℃(-19.9～+199.9)、1℃(左記以外)
測定精度	±1℃(-30～+150℃)、±2℃(左記以外)
使用環境	0～+50℃、80%RH以下(但し、結露のないこと)
保存環境	-10～+50℃、70%RH以下(但し、結露のないこと)
サンプリング	1回/秒
電源	LR-44(1.5V)ボタン電池 1個※
寸法	W30×H100×D163mm
重量	約85g
付属品	プローブキャップ、取扱説明書

※電池は原則的に付属しておりません。一部テスト用電池が装着されている場合には早めに電池の交換をしてください。

3.各部の名称

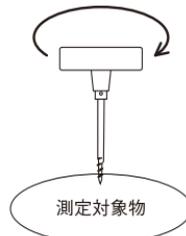


- ① “ON/OFF”スイッチ
- ② 表示部
- ③ “H/T”スイッチ(CT-417WRのみ)
- ④ “MAX/MIN”スイッチ(CT-418WRのみ)
- ⑤ ドリル型センサ部

4.測定方法

本器はドリル型センサー体式のペンタイプ温度計です。プローブキャップを外し、ドリル型センサ部の先端を冷凍肉などの測定対象などに突き刺してドリルのようになじり、固体内部の温度を測定できます。

- (1) “ON/OFF”スイッチ①を押して電源を入れます。電源をOFFにするときは、再度このスイッチを押します。
- (2) “ドリル型センサ部”⑤の先端を冷凍肉などの測定対象に差込み少しずつ下図のように本体を回転させ、センサ部を少しずつねじ込んでいきます。



- (3) ある程度、ねじ込んだ後、測定値が安定するのを待ってから数値を読み取ります。
- (4) 測定が終了したらドリルを反対向きに回転させ、抜いてください。
- (5) ご使用後は、センサ部を注意しながら綺麗に洗浄し、センサ部をやわらかい布などで軽く拭きとり、プローブキャップを必ずかぶせて保管してください。
- (6) ホールド機能(CT-417WRのみ)
測定中にH/Tボタンを押すとHOLD表示が点滅し、表示値がホールドされます。再度このボタンを押すと解除します。
- (7) MAX/MINメモリー機能(CT-418WR)
測定中にMAX/MINボタンを押すとMIN表示が現れて電源を入れてからの最低温度が表示されます。続けて押すとMAX表示が現れて最高温度が表示されます。数秒で自動的に表示が通常の温度表示に戻ります。メモリーは電源を一度OFFにするとクリアされます。

⚠️ ご注意

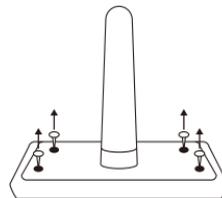
作業中に無理にセンサを押し込んだり、余計な力をかけたりすると思わぬ怪我をする場合がございます。本器のセンサ部は大変とがっついて鋭利ですので、お取り扱いの際は、十分にご注意ください。(ゴーグルや丈夫な手袋を着用してご使用する事をお勧めいたします。)ご用後は必ず、プローブキャップをセンサにかぶせてください。

5.電池の交換

電池電圧が低下して、表示が薄くなる、表示がされなくなる、誤表示が発生した等の症状を示した時は、速やかに電池を交換してください。

- (1) 下記のように4箇所ビスを外して電池ケースを開いてください。

この時に、基盤とセンサ側をつないでいる配線を引っ張らないように注意してください。引っ張りすぎるとセンサが断線して、測定ができなくなる場合がございます。



- (2) 矢印の方向に、電池を細いドライバーなどで押し出して外し、新しい電池(LR-44 1.5V 1個)と交換してください。この時必ず、電池の極性(+/-)を正しく装填してください。+側を上装填します。
- (3) 電池ケースを元に戻し、ビス取り付けてください。